

JICAと投融資

世銀系、途上国の民間事業

3400億円

世界銀行グループの国（ICA）とインフラやエネルギー分野に投融資する国際金融公社（IFC）は、ネルギー分野に投融資するの投融資を目指す。対象は途上国で民間企業が計8日、国際協力機構（JICA）とインフラやエネルギー分野に投融資するの投融資を目指す。対象は途上国で民間企業が計

画するプロジェクトに限る。インフラ分野を中心に、まず年内に数件を実施する。政情が不安定な国でも民間企業が活動しやすい環境を整え、成長を促す狙いだ。

また、アジア開発銀行（ADB）によると、インフラ需要はアジアだけでも1兆7000億元（約190兆円）と膨大だ。公的資金が不足する中、民間向けは少ない。一方、IFCは世銀グループのなかでも新興国の民間部門の支援に特化しており、ノウハウを共有すれば相乗効果が見込めると判断した。IFCにとっても日本企業とのつながりが強いJICAと連携すれば日本企業と組みやすくなる利点がある。